

インターンシップと選考を連携する企業が 7 割超。連携で最も多いのは、「インターンシップ参加者限定の情報提供やセミナー等の実施」/採用担当者アンケート

株式会社学情は、企業の採用担当者を対象に、採用活動に関するインターネットアンケートを実施。今回は、「インターンシップ」をテーマに調査しました。2023年卒の採用において、「インターンシップと採用を連携している」と回答した企業が7割を超えました。インターンシップと採用の連携で最も多かったのは、「通常選考で優遇まではしないが、インターンシップ参加者限定の情報提供やセミナー等を実施している」33.5%で、次いで「インターンシップ参加者は通常選考で優遇する」31.9%が続きました。「インターンシップ参加者と通常受験者との区別はない」は25.8%で、インターンシップを実施する企業の大半は、インターンシップと選考を連携していることが分かります。

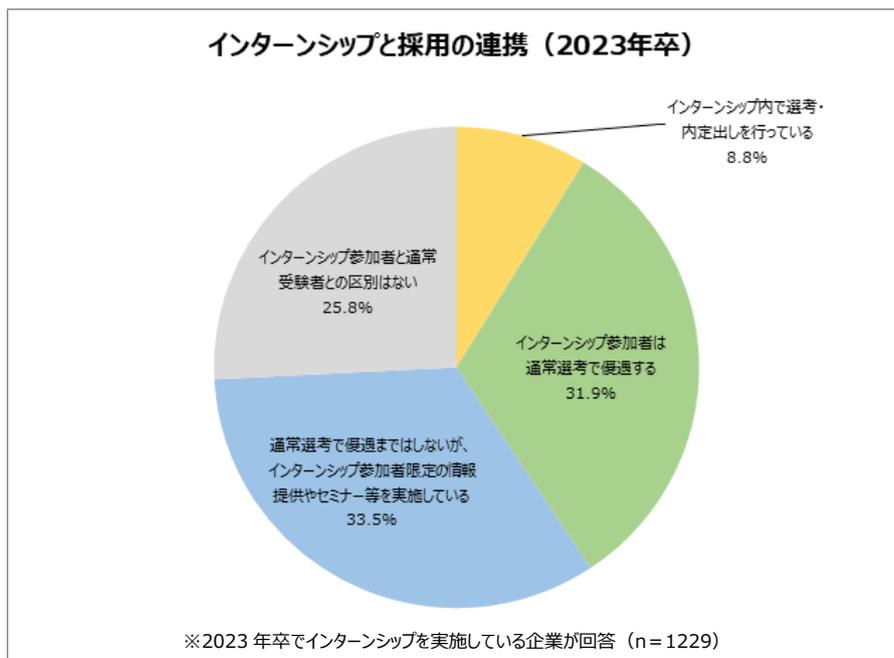
【TOPICS】

- (1) インターンシップと採用を連携する企業が 7 割超
- (2) 2024年卒のインターンシップ実施時期は「3年生の7月～9月」が最多。次いで「3年生の12月～1月」
- (3) 4割以上の企業が「3年生対象のインターンシップに1・2年生も受け入れている」と回答

【調査の背景】

新卒採用は早期化が進み、学生と企業が出会う時期は、インターンシップ期間が中心となりつつある傾向です。インターンシップで接点を持った学生の選考状況や、2024年卒を対象にしたインターンシップ計画状況について調査しました。

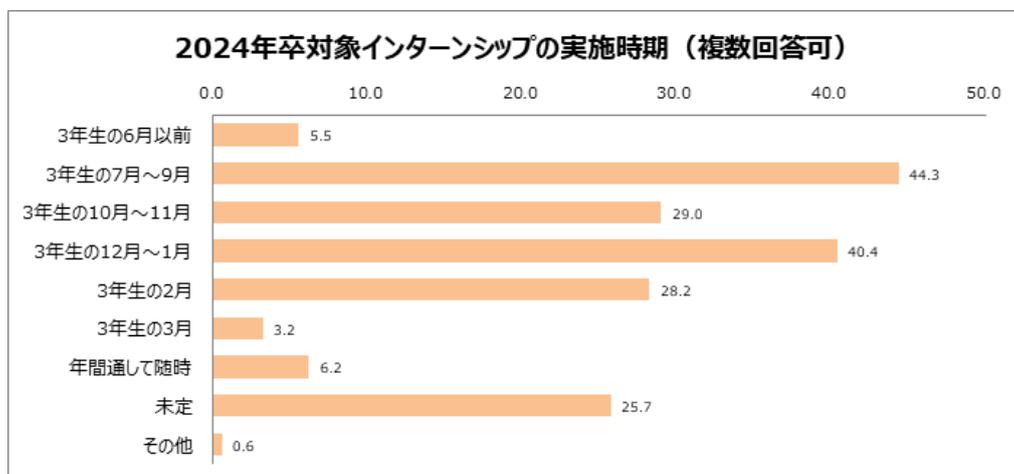
(1) インターンシップと採用を連携する企業が 7 割超



2023年卒の採用において、「インターンシップと採用を連携している」と回答した企業が7割を超えました。インターンシップと採用の連携で最も多かったのは、「通常選考で優遇まではしないが、インターンシップ参加者限定の情報提供やセミナー等を実施している」33.5%で、次いで「インターンシップ参加者は通常選考で

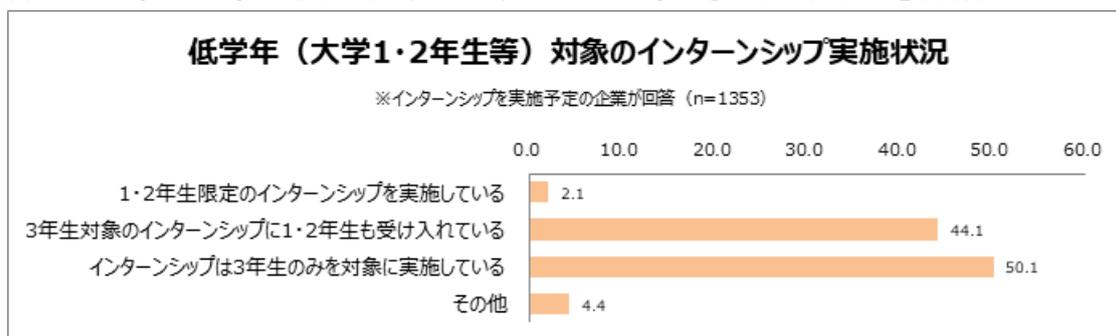
優遇する」31.9%が続きました。「インターンシップ内で選考・内定出しを行っている」は、8.8%でした。「インターンシップ参加者と通常受験者との区別はない」は25.8%で、インターンシップを実施する企業の大半は、インターンシップと採用を連携していることが分かります。

(2) 2024年卒のインターンシップ実施時期は「3年生の7月～9月」が最多。次いで「3年生の12月～1月」



2024年卒のインターンシップ実施時期は「3年生の7月～9月」が44.3%で最多。次いで、「3年生の12月～1月」40.4%が続きました。夏休みや冬休みなど、長期休暇の時期に合わせてインターンシップを実施する予定の企業が多いことが分かります。

(3) 4割以上の企業が「3年生対象のインターンシップに1～2年生も受け入れている」と回答



低学年（大学1・2年生等）対象のインターンシップ実施状況について、「3年生対象のインターンシップに1・2年生も受け入れている」と回答した企業が44.1%に上りました。4割以上の企業は、大学1・2年生にもインターンシップの機会を提供していることが分かります。一方、「1・2年生限定のインターンシップを実施している」と回答した企業は2.1%に留まりました。

■調査概要

- ・調査対象：全国の企業採用担当者
- ・調査方法：Web上でのアンケート
- ・調査期間：2022年1月5日～2022年1月31日
- ・有効回答数：1,617社

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。